

1. 学校の教育目標

当該専門学校は、調理及び製菓の専門技術習得の職業教育並びに実践教育を通しあいさつ、清掃、礼儀をわきまえた社会に貢献できる心身共に明朗健全な人材を育成する事を目的とする。

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

就職先のイメージをつかみやすく離職率を少しでも減少させるために、採用予定企業から人事や現場の方を呼び、生徒全員が企業の経営方針などの話を伺い、また店のメニューを実際にその場で作る等により多くの企業の理解を深めてから就職活動ができるように授業の工夫をする。またアクティブラーニングを活用して知識技術の習得に「自ら考えて動く」ことができるようになることを目指す。

3. 評価項目の達成及び取組状況

(1) 教育理念・目標

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・学校の理念・目的・育成人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	④	3	2	1
・学校における職業教育の特色は何か	④	3	2	1
・社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	④	3	2	1
・学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	④	3	2	1
・各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対する業界のニーズに向けて方向づけられているか	④	3	2	1

① 課題

一部の生徒にモチベーションを持ち続けて授業が受けられていない。

② 今後の改善方策

講義形式の授業内容をアクティブラーニングを中心とした能動的な内容にする。

③ 特記事項

一部授業には導入済み。

(2) 学校運営

学校関係者評価 2018 (2017 年度の学校関係者評価)

日本調理製菓専門学校

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・目的に沿った運営方針が策定されているか	④	3	2	1
・運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4	③	2	1
・運営組織や意志決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	4	③	2	1
・人事、給与に関する規定等は整備されているか	④	3	2	1
・教務・財務等の組織整備など意志決定システムは整備されているか	④	3	2	1
・業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4	③	2	1
・教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	④	3	2	1
・情報システム化等による業務の効率化が図られているか	④	3	2	1

① 課題

長期に渡る事業計画の設定遅れ。

② 今後の改善方策

専門職大学を含むこの分野の専門学校のあり方を検討する。

③ 特記事項

今年度より情報システム化済

(3) 教育運営

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	④	3	2	1
・教育理念・育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	④	3	2	1
・学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	④	3	2	1
・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4	③	2	1
・関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4	③	2	1
・関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	④	3	2	1
・授業評価の実施・評価体制はあるか	④	3	2	1
・職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	④	3	2	1
・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4	③	2	1
・資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系	④	3	2	1

学校関係者評価 2018 (2017 年度の学校関係者評価)

日本調理製菓専門学校

的な位置づけはあるか				
・人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	④	3	2	1
・関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務含む）を確保するなどマネジメントが行われているか	4	③	2	1
・関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組がおこなわれているか	4	③	2	1
・職員の能力開発のための研修等がおこなわれているか	4	③	2	1

① 課題

教職員の資質向上のための授業会及び研修会の実施が少ない

④ 今後の改善方策

外部研修会への参加。

③特記事項

(4) 学修成果

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・就職率の向上が図られているか	④	3	2	1
・資格取得率の向上が図られているか	④	3	2	1
・退学率の低減が図られているか	4	③	2	1
・卒業生・在学生の社会的な活動及び評価を把握しているか	4	③	2	1
・卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	④	3	2	1

① 課題

目標とする退学者(率)を減らすことができない。

② 今後の改善方策

定期的な個人面談&カウンセリングの実施。

③ 特記事項

就職希望者に対する個別相談会を校内で複数回開催

(5) 学生支援

学校関係者評価 2018 (2017 年度の学校関係者評価)

日本調理製菓専門学校

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・進路・就職に関する支援体制は整備されているか	④	3	2	1
・学生相談に関する体制は整備されているか	④	3	2	1
・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	④	3	2	1
・学生の健康管理の担う組織体制はあるか	4	③	2	1
・課外活動に対する支援体制は整備されているか	4	③	2	1
・学生の生活環境への支援は行われているか	4	③	2	1
・保護者と適切に連携しているか	④	3	2	1
・卒業生への支援体制はあるか	4	③	2	1
・社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	④	3	2	1
・高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	④	3	2	1

① 課題

卒業生が転職等により現状が把握が難しい。

④ 今後の改善方策

卒業生への情報提供。同窓会活動への支援。

⑤ 特記事項

学校独自や兵庫県専修学校各種学校連合会と共に高校生に対してのキャリア教育を積極的に行っている。

(6) 教育環境

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・施設・設備は教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか	④	3	2	1
・学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	④	3	2	1
・防災に対する体制は整備されているか	④	3	2	1

① 課題

火災訓練は年2回実施しているが、天災における訓練や教育が成されていない。

② 今後の改善方策

火災訓練時に他の天災における付加的な訓練も実施する。

③ 特記事項

校舎設備は現在最新&余裕の広さを誇る。

(7) 学生の受入れ募集

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・学生募集活動は、適正に行われているか	④	3	2	1
・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4	③	2	1
・学納金は妥当なものとなっているか	④	3	2	1

① 課題

少子化の影響や競合する分野の学園増加に伴い年々学生募集に苦労している現状の中、分野希望者に対し学園の特色や魅力等が有りのままに伝えられているか。

②今後の改善方策

公開授業や外部イベント参加、公の団体とのコラボ授業を増やし、学園に対する認知度を上げる。

③特記事項

(8) 財務

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	④	3	2	1
・予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	④	3	2	1
・財務について会計監査が適正に行われているか	④	3	2	1
・財務情報公開の体制整備はできているか	④	3	2	1

① 課題

②今後の改善方策

施設や設備投資に対する資金を確保するためむだな経費節減に取り組んでいく。

② 特記事項

旧設備のリプレイス計画が多く存在するので、優先順位を決めて適切に実施。

(9) 法令等の遵守

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	④	3	2	1
・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4	③	2	1
・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	④	3	2	1
・自己評価を公開しているか	4	③	2	1

①課題

学生や卒業生の個人情報を保護するため可能な限り印刷、回覧は避けているが、就職活動や欠席時の連絡等での使用において乱雑にならないか心配している。

②今後の改善方策

教職員が各自で使用したデータは印刷回覧を避け使用後処分するようにしている。

③特記事項

個人名の入ったデータ等の処分はシュレッダー等を使い責任を持って完全に処理する規則を作る。

(10) 社会貢献・地域貢献

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	④	3	2	1
・学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	④	3	2	1
・地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	④	3	2	1

① 課題

教育資源を利用した、公開授業の実施。

② 今後の改善方策

一般社会人を対象とした活動で社会的地位の獲得。

③特記事項